

平成26年度 第1回 帯広市総合計画策定審議会 議事概要

(1) 日時

平成26年9月5日(金) 19:00～21:00

(2) 場所

帯広市役所 10階 第5B会議室

(3) 審議会次第

1 開会

2 議事

「まちづくり通信2014」(第6期帯広市総合計画 政策・施策評価報告書)(案)における施策評価表について

3 その他

4 閉会

(4) 議事要旨

1 平成26年度の第1回と第2回の審議会の趣旨等について、事務局から説明

9月の審議会では、「まちづくり通信2014」の基になる、50の施策評価表について、集中的に議論いただく。

今年度の評価についても、各部で施策評価表を作成し、政策推進部とのヒアリングを経て、お手元に用意させていただいた「案」の段階に至っている。

評価は、政策・施策の進捗状況をはかるという役割があるが、「施策の目標達成の手段として、効果が上がっているのか」、「市民の実感につながっているのか」など、こうした視点から、取り組みを推進していくうえで、「一体何が課題になっているのか」を考え、次のアクションにつなげていくことにあり、総合計画のPDCAサイクルがきちんと機能しているかが重要である。

皆様からご意見をいただき、関係各部で調整しながら、評価に反映したいと考えている。委員の皆様には、忌憚のないご意見をいただくようお願いしたい。

<説明事項>

○総合計画の年間サイクルと審議会の関わり

○評価の仕組み

○本年度の評価結果の概要

○審議会のすすめ方

会議のすすめ方として、50の施策評価表について、初日は「4-2-3 下水道の整備」まで、二日目で「8-2-2 行政事務の適正な執行」まで、ご意見をいただきたい。

○いただきたいご意見

施策評価表の「5. 施策の総合評価」について、内容がわかりやすいか、「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」について、課題を踏まえた取り組み方向は適切かどうか、課題と取り組み方向のつながりがわかりやすいか、という視点でご意見をいただきたい。

2 主な意見は、別紙のとおり

平成26年度 第1回 帯広市総合計画策定審議会における主なご意見

別紙

ページ	施策		区分	主なご意見
22	1-1-2	消防・救急の充実	「6. 施策の課題と取り組み方向」	○課題欄に「消防法令違反」、今後の取り組み方向欄に「指導方法の見直し」とあるが、具体的な内容がわかりづらいので、もう少し具体的に記載した方がわかりやすいのではないかと。
28	1-2-1	防犯の推進	「6. 施策の課題と取り組み方向」	○防犯ニュースなど町内会で回ってくるが、具体的な手口などイメージが分からない。啓発チラシでは、もう少し具体的にどういう場合に被害にあっているか、どういうところに気をつけたらいいのを見せていったほうが良いと思う。今後の取り組み方向で加筆できないか検討してもらいたい。
32	1-2-2	交通安全の推進	「6. 施策の課題と取り組み方向」	○高齢者が関わる事故のイメージがわきづらい。どういう状況で事故にあったのかなど、具体的な事故の例も見せて、啓発していくべきと思う。今後の取り組み方向に加筆できないか検討してもらいたい。 ○交通違反の一手手前のマナー向上が課題だと思う。課題に加筆できないか検討してもらいたい。
36	1-2-3	消費生活の向上	「6. 施策の課題と取り組み方向」	○通信販売、インターネットバンキング、クレジットカードなどに関係する犯罪が増えているため、市民にもっと具体的に啓蒙していくべき。
42	2-1-1	保健予防の推進	「5. 施策の総合評価」	○客観的なデータとして掲載している「各種がん検診の全国・全道の受診率（平成22年度・最新の公表数値）」は、平成25年度の取り組みに対する成果として記載するには古すぎるのでは。 ○ゲートキーパーについて、誰にでも分かるような注釈が必要では。 ○働き盛り世代に向けた取り組みが「がん検診」だけのように読めてしまう。
46	2-1-2	医療体制の充実	「5. 施策の総合評価」	○休日夜間急病センターの運営に対し、管内の医療機関の協力を得ていることを反映すべき。
			「6. 施策の課題と取り組み方向」	○看護師の確保は急を要する課題。取り組みにスピード感が必要。 ○一度リタイアした看護師が再度働くために、行政として後押しするような取り組みをしてはどうか。

ページ	施策		区分	主なご意見
64	2-2-4	社会保障の推進	「5. 施策の総合評価」	○「お客様」という表現に違和感を覚える。「加入者」など別の表現にした方がよいのではないか。
74	2-3-2	青少年の健全育成	「6. 施策の課題と取り組み方向」	○施策名に「青少年」とあるため、高校生までを含むと思うが、「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」には「子ども」についてしか記載されていない。市民実感度調査では「d 有害な情報が氾濫するなど、子どもを取り巻く社会環境が悪化しているから」の割合が高いことから、課題と今後の取り組み方向に、有害情報への対応を加えたほうが良いのではないか。
80	3-1-1	農林業の振興	「6. 施策の課題と取り組み方向」	○今後の取り組み方向に「賢く生産性の高い農業」という表現があるが、こう書くと、これまでの農業が賢くなかったという印象を持たれかねないので、表現を再考した方がよいのではないか。 ○課題に「耕地防風林」が入っていないが、成果指標が「d」であることから、課題と取り組み方向に入れたほうが良いのではないか。耕地防風林は植えてから、成長するまで、かなりの時間を要する。若者をはじめとし、耕地防風林の重要性の認識が薄れつつある中、早急に対応をしないと、気づいたら手遅れということになりかねない。 ○今後の取り組み方向の「性選別精液」や「受精卵移植」は、専門的過ぎて、市民には伝わらないのではないか。もう少し、分かりやすい記述にできないか。
84	3-1-2	工業の振興	「6. 施策の課題と取り組み方向」	○交通の便や、広大な土地などの地域の強みを活かして、もっと積極的に企業誘致に取り組んではどうか。
92	3-1-4	中小企業の基盤強化	「6. 施策の課題と取り組み方向」	○課題が「人材育成」にしばられているが、「経営基盤強化」の視点でも、課題と取り組みを入れた方がよいのではないか。
106	3-2-1	中心市街地の活性化	「6. 施策の課題と取り組み方向」	○平原通りについて、歩道の幅を大きく取りすぎているので、もう少し車道を広げて、路上パーキングのようなものを設けても良いのではないか。

平成26年度 第1回 帯広市総合計画策定審議会における主なご意見

別紙

ページ	施策		区分	主なご意見
110	3-2-2	観光の振興	「6. 施策の課題と取り組み方向」	<p>○課題に「魅力と集客力のある観光地が少ない」とあるが、あまりに言葉足らずではないか。表現再考すべき。</p> <p>○取り組み方向について、色々な要素を詰め込みすぎていて、何を言いたいのが分かりづらい。表現再考すべき。</p> <p>○（観光だけに限ったことではないが、）取り組みが「農や食」など、フードバレーの方向に偏りすぎではないか。スポーツ大会なども観光に活用できると思う。</p>
116	4-1-1	地球環境の保全	「6. 施策の課題と取り組み方向」	<p>○課題に「計画の一部に遅れが生じており」とあるが、「なぜ、遅れているのか」がわからない。遅れている理由を記載すべき。</p>
126	4-2-1	公園・緑地の整備	「6. 施策の課題と取り組み方向」	<p>○景観形成やCO2吸収など、緑の効用を考慮し、もっと緑化の取り組みを推進して欲しい。特に、中心市街地は緑が少ない。</p>
	全般	全般	1. 成果指標による判定	<p>○最新の実績値と平成31年度の目標値が1本のグラフとしてつながっていることに違和感を覚える。実績値の推移と目標値の推移の両方が見えるように工夫できないか。</p>